



aktionszentrum@forum-rauchfrei.de
www.forum-rauchfrei.de

Aktionszentrum Forum Rauchfrei
Mühlenhoffstr.17 · 10967 Berlin
☎ (030)74755922

Sprecher
Johannes Spatz ☎ 017624419964
Dr. Henry Stahl ☎ 017610207105

プレスリリース

ドイツ禁煙推進フォーラム
ヨハネス・シュパッツ
ヘンリー・シュタール博士
2016年4月28日

大企業 JTI、タバコ宣伝禁止を目前に、

ポスターを一枚破ったとして市民を訴える！！

日本たばこインターナショナル・ドイツ (JTI) は、ドイツ禁煙推進フォーラムのスポークスマン、ヨハネス・シュパッツ氏を、事実を確認せず記事を書き、JTI の広告を毀損した罪で、提訴すると脅している。また、シュパッツ氏が禁煙推進フォーラムのホームページに掲載した写真の削除も求めている。その写真とは、シュパッツ氏が JTI の製造したキャメルブランドの宣伝ポスターを破っているものである。



禁煙推進フォーラムのウェブサイトに掲載された写真の説明文にはこう書かれている。「タバコの宣伝の禁止だって？それが実現する見込みはない。ドイツでは屋外のタバコ広告が 2020 年まで許可されている。ドイツ以外のヨーロッパ諸国はすべてタバコ規制枠組み条約 (FCTC) を守り、すでにタバコの広告宣伝を禁止した。我々は、政府の「春の大掃除」に協力しよう。」

JTI が指定した写真削除の実行期限は本日だった。「私が JTI の要求に従うことはない」とシュパッツ氏は述べている。彼の見解はこうだ。「この問題の根本的責任は、毎年 12 万 1 千人のドイツ人を殺している商品を宣伝しているタバコ会社にある。その広告に抗議している一介の市民に罪を負わせるのはお門違いである」と。

「ドイツ FCTC 実施法 (Germany's Framework Convention on Tobacco Control Act) によれば、ドイツ国内におけるタバコの宣伝は 2010 年までに禁止されるはずだった」とシュパッツ氏は述べた。さらに彼は、ドイツのタバコ製品新法 (Germany's new Tobacco Products Act) 制定に責任を持つ連邦食糧農業相を次のように批判した。「この法案では、屋外のタバコ広告禁止を 2016 年までに実行するとされていたが、2020 年まで延期された。この延期は実に不当なものだ。」シュパッツ氏は、このような結果は、タバコ産業のロビイストからの圧力にまたもへりくだって譲歩したことによるものであると述べている。

年間の売上高が 5 億ドル以上の大企業が、宣伝ポスターを一枚破った人物を訴えたとすれば、それは差し迫ったタバコ宣伝禁止を前にしてあがく下品な心性のあらわれ以外の何物でもない。シュパッツ氏は「裁判が始まるのを楽しみに待っている」と述べている。